

## 「新聞記者に学ぶ」

## ～ 記事を書こう！～

総合（国語、社会、キャリア）

講師 読売新聞記者 協力 NPO 企業教育研究会（ACE）

- ① ビデオ教材で新聞ができるまでの過程や記者の仕事について学ぶ。
- ② 新聞記者が、実際にインタビューをし、パソコンで記事を作成する様子をリアルタイムで見学し、インタビューの仕方、メモの取り方のコツなどについて学習する。
- ③ 架空の事件のビデオ映像を見た後、目撃者（ゲスト）にインタビューする。
- ④ それまでに得た情報をもとに、15分程度で原稿用紙に各自で記事を書く。
- ⑤ 新聞記者から、生徒が書いた記事のよい点や工夫した点などの評価を受ける。



## 【生徒の感想文から】

- ・メモをとるコツや記事を書くことを教わり、「国語の聞き取りテスト」ではとても役に立つと思いました。特に記事を書くときは「～思う」「～らしい」は使わない。「大切なことから順に書く」、「短い文で書く」など、難しいと思うが慣れるようにしたい。
- ・実際に取材をしたり、記事を書いたりすることは、3年生の修学旅行での事後学習でとても役立つと思うので、今回いただいたメモ帳はそのときまで大切に取っておこうと思います。
- ・私は文章を書くのが苦手で朝自習の提出がいつも遅れるので、今日は15分で相手に伝わる記事が書けるか心配でした。今日は記事を書くコツやインタビューをして、メモにたくさん重要なポイントを書くことができ、記事もすらすら書けました。
- ・新聞の難しさは、自分の意見でなく、その事実を的確に書くことを学びました。これからも毎日、新聞に目を通して、世の中のことをしっかり分かる人になりたいです、受験のため自分のためにこのような学習ができてよかった。
- ・メモをとるコツや記事を書くコツを教えてもらい、とても役に立つ授業でした。今まで「要約文」を書くことはあまり得意でなかったけど、今日の授業を活かして上手に書けるようにしたいです。
- ・記者の方々の説明がとても分かりやすく、聞いていて、私も挑戦してみようという気持ちが湧いてきました